

4月は若年層の性暴力被害予防月間



10～20代に対する性暴力の手口が巧妙になっています。あなたの不安に寄り添いながら支援をする、公的な相談窓口があります。「被害に遭っているかも」と思ったら、1人で悩まず相談してください。

◇性暴力の例

- ・ SNS を利用した性被害
- ・ 酔わせて性的行為を強要
- ・ レイプドラッグ
- ・ JK ビジネス
- ・ AV 出演強要
- ・ 痴漢
- ・ セクシュアルハラスメント

◇相談窓口

■性犯罪・性暴力被害のためのワンストップ支援センター（内閣府）…#8891（はやくワンストップ）

■性犯罪被害相談電話（警察）…#8103（ハートさん）

■警察相談専門電話（警察）…#9110

■性暴力に関する SNS 相談「Cure time」（内閣府）



◀性暴力に関する SNS 相談

「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ (SDGs)」では、「ジェンダー平等の実現」を一つのゴールとしています。ジェンダー平等とは性別に関わらず、平等に責任や権利などを分かちあい、さまざまなことを一緒に決めていくことを意味しています。



男女が対等な立場で社会に参画できるよう、制度の見直しや意識の変化が進んでいます。しかし、日本は、男女格差を計るジェンダー・ギャップ指数※が諸外国と比較して低く、主要先進国の中で最下位です。

市では、令和4年度からスタートする第5次羽村市男女共同参画基本計画に基づき、意識啓発や理解の促進、必要な方への支援の充実などに取り組みます。また、ジェンダー平等や女性がさらに活躍できる社会について、市民の皆さんと一緒に考えていきます。

誰もが自分らしくいきいきと暮らすことができるまちに



第12期羽村市男女共同参画推進会議 市民公募委員を募集

男女共同参画の推進や施策に関して、有識者や関係団体と意見交換を行います。
 応募資格 市内在住・在勤・在学の18歳以上で、現在、市のほかの審議会・懇談会などの委員になっていない方
 募集人数 6人
 任期 6月下旬～令和6年6月下旬（2年間）
 開催回数 年4回程度（1回2時間程度）

開催時間 原則月～金曜日の夜間
 報酬（日額） 9,000円
 選考方法 作文
 申込み・問合せ 5月10日(火)までに「誰もが自分らしくいきいきと暮らせるまちに」に関する考えを800字程度にまとめ「住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号」を記入し、ファクス、Eメール、郵送または直接、申込先へ（様式自由）

男女共同参画フォーラム 実行委員を募集

ジェンダー平等や女性の活躍、多様な性などについて、市民の皆さんと学び、考えるフォーラム「女と男、ともに織りなすフォーラム」の企画、運営を行います。
 活動時期・回数 通年（第1回は5月中旬を予定）、1～2か月に1回程度

活動時間 原則月～金曜日の夜間（1時間程度）
 活動場所 市役所会議室
 ※活動は無報酬です。
 申込み・問合せ 電話、ファクス、Eメールまたは直接、応募先へ

【市民公募委員・実行委員申込先】 総務課総務係☎332
 〒205-8601（所在地記載不要）総務課総務係 宛 FAX554-2921 ✉s103000@city.hamura.tokyo.jp

多様な性に関する悩みごとをお聴きします



性的指向や性自認などに関する悩みを抱えている方の相談をお受けします。福生市でも相談することが可能です。

■羽村市女性・SOGI 悩みごと相談（実施日の1か月前からの予約制）

開催日 第1・3・5水曜日の午後1時30分～4時30分
 申込み 秘書広報課市民相談係☎541

※SOGI…好きになる性を表す性的指向（Sexual Orientation）と、心の性を表す性自認（Gender Identity）の頭文字をとって表しているものです。

■福生市女性等悩みごと相談

開催日 第2・4水曜日の午前9時～午後1時 申込み 福生市秘書広報課☎551-1529

※ジェンダー・ギャップ指数

政治・経済・教育・健康の4つの分野における男女格差を数値化したもの。0が完全不平等、1が完全平等を意味する。低いほど女性に対する差別問題が発生する可能性が高い。

青梅・羽村ピースメッセンジャー 参加者募集



戦争の悲惨さと平和の大切さを自ら考え、発信できる人材を育成するため、羽村市と青梅市の中学生を「青梅・羽村ピースメッセンジャー」として、広島へ派遣し、被爆体験者との交流を行い、平和記念式典へ参加します。「平和の大切さを感じ、考える旅」に参加しませんか。

対象 市内在住で市立中学校以外の中学校に在籍し、平和に関心があり、全日程に参加できる方

※市立中学校在籍者は各学校で募集します。

募集人数 3人

参加費 無料（広島派遣に係る交通費・宿泊費・食費・施設見学料・保険料を主催者が負担します）

選考方法 作文審査と面接（面接については、後日連絡）

※作文：テーマを1つ選択し、所定の原稿用紙に800字程度の作文を作成し、申込書と一緒に提出してください。

テーマ 「平和について」「広島に行つて学びたいこと」のどちらかを選択

主催 青梅・羽村子ども体験塾実行委員会

■青梅・羽村ピースメッセンジャー事業日程

内容	日時	会場
事前研修	7月8日(金)	午後6時30分～8時30分 ゆとろぎ
	7月15日(金)	午後6時30分～8時30分 青梅市役所
	7月27日(水)	午前9時30分～午後5時 羽村市役所
出発式	7月29日(金)	午後6時30分～8時30分 青梅市役所
広島訪問	8月4日(木)～6日(土)	広島市
※8月6日(土)に、広島原爆死没者慰霊式ならびに平和記念式に参列予定		
事後研修・ワークショップ	8月10日(水)	午前9時30分～午後4時 青梅市役所
	8月17日(水)	午前9時30分～午後4時 ゆとろぎ
報告会	8月20日(土)	午前9時30分～午後4時 ゆとろぎ

申込み・問合せ 5月11日(水)までに、市役所1階案内・3階総務課、図書館で配布する募集案内を確認の上、申込書に必要事項を記入し、写真を添付して作文と一緒に郵送または直接、総務課☎332へ
 〒205-8601（所在地記載不要）総務課 宛
 ※募集案内、申込書、原稿用紙は、市公式サイトからダウンロードすることもできます。
 ※青梅・羽村ピースメッセンジャー事業は、東京都市長会の「多摩・島しょ広域連携活動助成事業」を活用して行っています。